

地方創生加速化交付金 平成28年度事業評価表

《観光地域づくり事業～歴史と文化の薫る地域資源を活かして～》
(総合戦略 基本目標1、基本目標2)

事業概要	「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されるなど、今後、国内外からの誘客が期待できる「山車」を始めとする本市の地域資源を活用し、魅力ある旅行商品の造成と観光プロモーションを展開する。また、空洞化や商店街の衰退が進む名鉄知多半田駅前の中心市街地については、観光客の増加を起爆剤に魅力的な店舗を増やす一方で、来店者を他の観光スポットへ誘導するといった相乗的な効果を見込む中、中心市街地のコーディネート役を担う「まちづくり支援室」を支援し、賑わい創出イベント等を実施する。
交付対象事業	<p>■基本目標1-I-③</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地まちづくり支援事業【経済課】 中心市街地におけるコーディネート役を担う「半田商工会議所まちづくり支援室」の行う事業に対して補助を行った。また、本市の中心市街地の賑わいを創出するため、半田商工会議所まちづくり支援室に委託し、イベントの実施、地域交流拠点施設「まちづくりステーション カガシヤ」の整備を行った。 <p>■基本目標2-I-①、②</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光振興事業(山車を核とした広域連携事業)【観光課】 「山車」をキーワードに県内のユネスコ無形文化遺産登録された市町の観光協会同士が連携を図り、ネットワークを構築し、旅行商品の造成や観光プロモーションを展開するとともに、誘客促進を図るための事業を市観光協会に委託して実施した。
事業費 (交付決定額)	14,240,000円(14,240,000円) ※交付率10/10

交付金対象事業の当初値と実績値等

No.	指標	27年度 当初値	28年度 実績値(目標値)	30年度 目標値
①	モニターツアー実施	0本	2本 (国内2本、海外1本)	国内1本、海外1本(※)
②	山車祭りに関するネットワークの構築	組織なし	関係6市町の観光協会による定期的な情報交換会を実施した 〔関係する6市町の観光協会による組織の立ち上げ〕	観光協会以外の観光関連事業者によるネットワークへの参画
③	中心市街地における歩行者・自転車通行量調査	6,356人	7,359人 (7,300人)	7,900人

(※) 30年度目標値の指標：観光旅行ツアーの商品化

有識者による効果検証

外部組織による本事業の評価	①	選択肢 (2択) ①地方版総合戦略のKPI達成に有効であった ②地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えない
---------------	---	---